

名古屋丸の内ロータリークラブ
Weekly Report

例会場 名古屋グレストンホテル TEL 052-264-8000
例会日時 木曜日 12:30
クラブ会報広報委員長 松尾雄二郎
HP <http://rc.nagoya.seinarl.org/>

2016-17年度RIテーマ
会長 ジョンF.ジャム



承認 1995328
会長 森田 正樹
幹事 成田 勝彦
事務局 名古屋市中区栄3-29-1
名古屋グレストンホテル 1007号
TEL 052-263-1324
FAX 052-263-0730
Email seinarl@fancyocnre.jp

森田正樹会長 年度目標 : ロータリーに学び、参加し、楽しもう

第 1025 回 例会	No. 25 平成29 年 2月2日 (木)
クラブフォーラム	
■ ロータリーソング	「君が代」「奉仕の理想」
■ 出席報告	会員47名中25名出席
■ 出席率	56.82% 出席計算人数44名
■ 修正出席率	1月18日 95.35%

会長挨拶 森田正樹

みなさんこんにちは。久しぶりの通常例会ですね。先回は亀井先生のご手配で、セントレアに行きました。これが思わぬほど面白くて、飛行機なんて乗るもので観るものじゃないだろうくらいに思っていたんですが、行ってみましたら皆さん、子供の気分ですーっと見てて、結構面白いもんだなあとおもしろい思いをしてきました。本当にありがとうございました。大人の社会見学ってことで、毎年ありますので、是非ともみなさんに、次回も参加して頂きたいと思います。今日は、ちょっとロータリーの話をしようと思います。ロータリーの起源ですが今年で112年目です。日本のロータリーが100年目を迎えるということで、今日の皆様にお配りしたロータリーの友にも、世界は益々ロータリーを必要としていると言う話があります。ロータリーはもともと、僕らが研修会で話を聞いたときは、ポールハリスさんが、シカゴで最初の例会を作ったのですが、発祥の理由が、彼は寂しかったからと言われたんですね。寂しくて、仲間が欲しかったから会員を集って立ち上げた。実際寂しいからと言ってそんなもの立ち上げるのかなあ、と僕はずっと疑問に思っていました。で、もう一つ説がありまして、実はポールハリスは、フリーメイソンに入っていて、フリーメイソンと言うのは、世間では、秘密結社みたいなこと言われてるんですが、実は慈善団体だと。それは結構お金持ちの人が集まって、秘密裏にやる慈善団体。この教義が非常に厳しくて、全て証拠を残さない、口頭でやっていくという秘密主義なのです。それがめんどくさくて、もっとオープンにすればいいじゃないかと言うことで設立したという説があります。これは表では、あまり言われていない説ですが、本日はそういう話だったという噂があります。信じるか信じないかは皆さんにお任せしますけど。オープンにこういう慈善活動をするのか、秘密裏にするのか、どちらも正しいし、どちらがいいのか、というのは皆さんの選択になると思うんですが、多くの人の協賛を得て、ロータリーはこういう世界組織になって、今世界が必要としているという

ことなので、やはり慈善活動の中では、ロータリーを選択するというのは、非常にいいんじゃないかなと、私は個人的に思いますし、ここに参加できたことが、やっぱり皆さんにとって、少しは誇りになるんじゃないかなと感じていますので、これから益々ご協力頂いて、我らの丸の内ロータリーを盛り上げて頂きますようお願いして、今日のご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。

2月の祝福			
誕生日		結婚記念日	
1日	松尾さんご夫人	11日	大塚さん
2日	古川さん		
9日	安藤さんご夫人		
15日	水野さんご夫人		
16日	森田さん		
17日	藤田さん		
18日	堀江さんご夫人		
26日	若原さん		
27日	堀田さんご夫人		

ニコBOX	
●本日は急遽、松尾雄二郎さんに卓話をお願い致しました。どうぞ宜しくお願い致します。また、	
森田会長、成田幹事、矢野、安藤、亀井、宮崎、安江、川原、渡邊、田島、後藤、上野、恵利、西川、伊藤、堀江、水野、今村、小原、有沢(敬称略)	
松尾さん	本日卓話をします。
藤田さん	西川さん、写真ありがとうございました！
古川さん	今月は私の誕生日です。お祝いを有難うございます。
本日合計 50,000円	

卓話 「保険業界」 松尾雄二郎

最近仕入れた雑学で、イギリスの協同組合オーエンの話をさせていただきます。産業革命時代に、イギリスの家内制工業をやっていく中で一番大切な労働者は子どもだったんですね。子どもはだいたい5歳くらいから皆働かされ、9歳くらいになると熟練、12歳くらいになると工賃が高くなるので、言うことを一番聞いてちょこちょこ仕事する9歳位くらいが一番いいという風潮でした。

そういう事考えると非常に貧しいやな時代ですよ。でも、そういう中で彼の工場で働いてる子ども達には、工場内で学校を作ったりしてせめて12歳までは働かせないようにしよう、そういうことをやっていた人です。色んな社会主義者っぽく言われているんですが、そんなことはなくて、資本主義内のそういう教育を施して工場を上手く運営していけばより生産性が上がると。

そういった、オーエンの奇跡と言われることをやってた人なので、色々注目されているんですが、最後はスピリチュアルな世界に行ってしまうので、偉人に数えられないと言うようなところがあるらしいんですけど。

その時の雑学で面白かったのは、彼は工場で働いている2500人の生活の水準を上げるために、共同仕入れ、まとめて食べ物、ジャガイモ買ったりタオル買ったりして、それを儲けなしで従業員に買わせてあげるという事をしていました。そういう事が行同組合の走りになって、生活水準も上がって良かったということなんです。

その協同組合ができた時に、キャッチフレーズがありまして、それが「one for all、all for one」です。聞いたことがありますね。ラグビーで使われているのですが、あれはラグビー業界がパクったという話ですね。

「One for all all for one」というのは協同組合のキャッチフレーズなんです。

保険の業界の仕事で、この4月で劇的に変わる事があります。

今日の日経に出てましたが、標準利率というものがありまして、これは何かというと、例えば銀行の定期預金は1年だとか2年だとか、長いのもありますが、自由に引き出せますよね。

ただ、保険というのは、年金を預かったりとか退職金を預かったりする仕事もあるので、短期間の運用で、会社が潰れてしまっただけいけないということで、厳しい縛りがありまして、過去10年間の、10年国債の平均利率がずっと1%と低いのが続きました。

過去3年間の10年国債の平均利率、これがちょっと問題でして、クローダーバズーカーで、マイナス金利になり、落ち込んだせいでまた大きく下がった。

ずーっと下がってきて、10年間の平均、3年間の平均の低い方に近づけて、0.5%以内にしなければいけないというルールがあるんです。

その関係で、今度大きく下がります。下がって何が動くかと言うと、今回劇的な事が起こりまして、例えば養老保険、10年間で100円貯めますよという養老保険をやるときに、例えばうちのプレデンシャルが扱っているものと、100万円貯めるのに、114万円払わなければならない。14万損するわけです。ある生命保険さんと120万くらい払わなければならない。

N生命さんと、118万。でも僕らの世界からしたら、どれもこれも悪いわけですね。

でもそういう業界の縛りの中、うちの業界がそのルールがあるが故に、ちょっとまずい世界に入って、その先ほどこ言った3年10年っていうのがどういう影響をしてくるかと言うと、今、トランプが頑張っていて、金利が上がります。じゃあ、世の中すぐ景気が、利回りが良くなった

ので、すぐに良い商品が投入できるかと言うと、今度10年の縛りがあるので、3年間の方が上がってたとしても、10年低い方に合わせなければいけないので、早い話、あと5年間くらいは、今後、良い運用環境になったとしても、保険商品として、貯蓄性のいいものは出ないことが明らかです。これはルールが変われば別ですが、多分2年くらい絶対変わらないと思いますので、皆さんの会社で退職金でやってるとか、保険の相続を検討しているとか、そういうのがある場合は、お使いの業者さんと、4月までによく検討された方がいいです。しばらく5年くらいチャンスがないものだと思ってやられるといいと思います。そういうわけで、私はしばらく冬眠させていただきます。

どうもありがとうございました。

ひとロメモ

武山卓史

16日夜間例会の卓話をさせていただく方を紹介します。映画監督で、今度の日本アカデミー賞にノミネートされています。

ノミネートされているのが、作品賞ではなく、新人俳優賞です。高畑充希と、三代目Jソウルブラザーズの岩田君が主演した「植物図鑑」の監督で、僕は3年くらい前に知り合って麻布税務署の税務調査で、二人で打ちのめされて仲が良くなりました。

東京で今活躍されている方で、もともとはテレビのディレクターをやっていました。ご存知の方がいるかわかりませんが、昔、ウッチャンナンチャンがびりびり棒だったかイライラ棒だったかを発明したのですが、特許をとっておけば今頃は自分は何も仕事をせずに暮らせたと言ってます。今はもうやっていませんが、フジテレビの相乗りというラブゴンというのがあって、一番最初にディレクターとして乗ったそうです。あと、フジテレビで今もやってる、有吉君の有吉散歩、これも今度来る三木紘一路さんが発案して考えてディレクターされたそうです。また、今年正月特番で吉田鋼太郎さんが出演された「東京センチメンタル」というドラマの監督もされていて、結構手広くやっている方なのですが、何とかスケジュールを組んでお越し下さいますので、2月16日はぜひ例会に出席いただければと思います。

第7回 理事会議事録

平成29年2月2日(木) 12:00~

名古屋クレストンホテル 例会場

出席者 森田、岩田、田島、亀井、上野、恵利、立石、安藤、川原、磯部、成田、武山
議題

1. 米山奨学生引受の件 承認
ホアンティトウイさん(ベトナム)
カウンセラー 小菅 誠さん
2. 100周年委員会運営協力金の件 承認
一人 200円
3. その他
市内25RC社会奉仕事業
新会員研修会